



であい・ふれあい・ささえあい  
困ったときはおたがいさま

平成23年3月 発行  
発行元 NPO法人ユーアンドアイ  
発行責任者 佐藤真智子

# ハローユーアンドアイ

51号

## 東北関東大震災 被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます

未曾有の震災。被災地にとっては復興に向けてこれから長い道のりです。一日でも早く“暮らし”を取り戻せることを願って精一杯の支援をしていきたいと思えます。尚、ユーアンドアイとして少しでもお役に立てばと、さわやか福祉財団を通して寄付をさせていただきました。

…会員さんから…

### りれーとーく

…会員さんへ…

#### <東北地方太平洋沖地震>

伊藤幸野 さん

平成23年3月11日午後2時半過ぎ地震の揺れを感じた。その数秒後、今までに経験した事のない地鳴りと揺れ。とっさに外へ飛び出した。地面が大きく揺れ、車は地面から飛び上がった。数秒だか数分だか広場で這いつくばりながらおさまるのを待った。それが想像を絶する悲惨な幕開けになろうとは思ってもみなかった。

数時間後テレビの報道で壮絶な現場が映し出された。誰も予測しなかった現実に言葉を失う。私は仙台に2年間を過ごした経験があり、友人たちも多い。安否の確認も出来ず眠れず食事も喉を通らない毎日を過ごす。3日目やっと連絡ができたが、友人の息子が仕事で気仙沼にいて行方不明と聞く。全く連絡が取れぬまま5日目過ぎたその夜、無事を告げるメールが来た。友人は息子に抱きつき無事を喜んだという。1秒が彼の命を救い、1秒が彼の友人を濁流へと押しやった。数分で家も車も跡形も無くなっていた。生と死の瞬間はどこにあるのか、運がよいか軽い言葉では現せない壮絶と残酷さがある。彼の脳裏には拭い去れない悪夢と深い心の傷が残るだろう。

古い友人のO氏は岩手大学の心理学の教授をしている。メールでO氏の生存を確認できた。返信メールにはこうあった。「私は盛岡なので家族全員無事でした。しかしこれからが大変です。災害で傷ついた方々と向き合い、どれだけの方の心が救えるか。私にとって正念場です。誠心誠意頑張ってみます」…。今だ余震は続き、茨城も放射性物質の汚染の問題を抱え、それもいつ解決できるのか。自然が起こす負のエネルギーの驚異を身にしみて受け、人間の無力さにただ祈るしかない現実を知った。そして、何より尊い命のはかなさと重さを痛感した。 合掌

## 事務所からのお知らせ

### ○ユーアンドアイ理事を募集します！

よりよい活動を継続していくため、市民の皆さまの意見を反映させることを目的に理事を一般公募します。理事会(年5~6回)に出席していただき、意見や助言をいただきます。

定員:1名

任期:平成23年6月から2年間 申し込み、問い合わせ:佐藤、TEL0297-62-2667(代表)

### ○福祉車両助成事業

日本財団福祉車両助成事業により、移送サービスで使用する車椅子対応車(ハイゼット)とぱれっとの送迎車(セレナ)をいただきました。これからは、新しい顔の車が街なかを走りますのでよろしくね！



私たちは…

歳をとっても 障がいがあっても 住み慣れた地域の中で その人らしく、  
心豊かに暮らしていける そんな新しい“ふれあい社会”を目指しています。

## < 『いきいき事業』が より使いやすくなりました >

「介護保険の限度がここでいっぱいと言われたけど、残りの日の介護はどうしよう」  
 「掃除は寝室だけと言われたけれど、時々は客間やトイレも掃除してほしい」

…等々不安なこと、困っていることはありませんか？

そんな時は、ユーアンドアイの『いきいき事業』をご利用ください。  
 身体介護は10分単位、生活支援は20分単位で、介護保険と上手に組み合わせて無駄なく  
 ご利用いただけます。

- ◎ 身体介護…トイレの誘導など簡単な介護
- ◎ 生活支援…食事の用意や買い物代行



いつまでも「その人らしく暮らす」をお手伝いいたします。  
 詳しいことは事務所までお問い合わせください。

※対象…龍ヶ崎市及び周辺地域にお住まいで、既に介護保険の認定を受け、  
 在宅で介護保険のサービスを利用している方。

※いきいき事業は、関係市町村、地域包括支援センター、ケアマネージャー等との連携のもとに  
 行っています。

## 《活動状況》

	たすけあい活動の活動時間						介護ステーションの活動時間		
	家事	介助・介護	子育て	おでかけ	その他	合計	介護保険	いきいき	合計
12月	45.0	29.5	16.5	315.0	1.0	407.0	303.0	20.3	323.3
1月	36.0	46.5	19.5	306.5	5.0	413.5	292.5	8.8	301.3
	ぱれっとの利用人数			受託事業の活動時間		会 員 数			
	児童デイ	放課後預かり	合計	障がい児就学支援	正会員	一般会員	賛助会員	合計	
12月	149	13	162	1,318.5	34	307	6	347	
1月	152	9	161	1,198.8	34	307	6	347	

### 編集後記

この度の大地震で被害にあわれた方、多くのつらい思いをされた方たちに心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興を祈るばかりです。

先日、(仮)総合福祉法の勉強会に参加しました。  
 振り返ってみると、娘を出産した平成9年は障害者福祉は「措置制度」の時代。15年の「支援費制度」の時代を経て、18年「自立支援法」の施行、そしてこれから「総合福祉法」へ。障害者を取り巻く社会はさらに転換しそうです。  
 これまで障害をもつ娘と一緒に時代の波に戸惑いながらの生活でしたが、心強い存在は、H12年に始まった龍ヶ崎初のNPO ユーアンドアイ。ふらついた時には手を差し伸べ、疲れた時には休ませてもらい、私の子育ての力強い伴走者でした。困った時は助けてもらえるという安心感は、今でも大きな支えです。  
 「困った時はおたがいさま」たくさんの不安が満ちている今、ユーアンドアイはいつも変わらず、弱い立場の人たちの優しい味方であって欲しいと思います。  
 (M×2)

**連絡先:NPO法人 ユーアンドアイ**  
 〒301-0017

茨城県龍ヶ崎市姫宮町104番地  
 電話(平日9:30~17:00)

0297-62-2667

FAX: 0297-62-2698

ホームページ <http://www.npo-ibaraki.or.jp>

ご意見・お問い合わせメールアドレス

[yu-and-ai@npo-ibaraki.or.jp](mailto:yu-and-ai@npo-ibaraki.or.jp)